

平成 29 年度 牧園地区・通学路合同点検対策(点検報告)

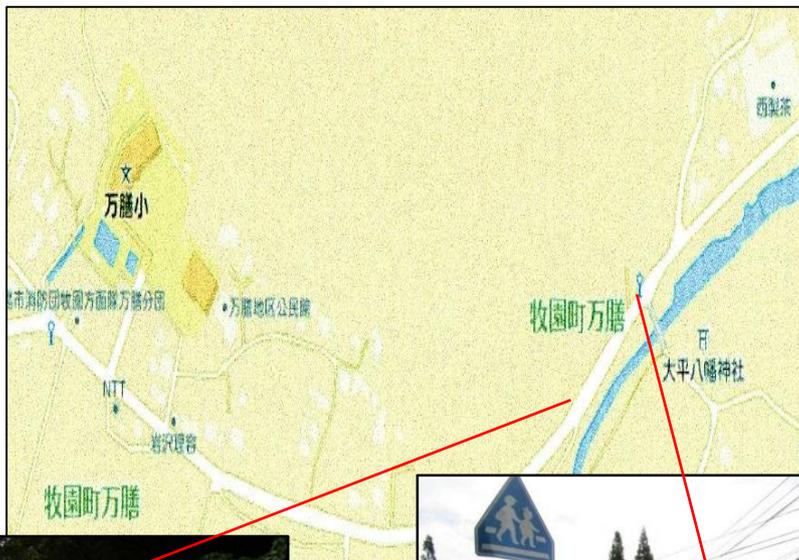
実施日:平成 29 年 8 月 22 日

万膳小(校長)三体小(校長)中津川小(教頭)

横川警察署(朝倉)・本庁道路維持(地主園)域振興課(剥岩)・産業建設課(阿久井課長、園田)

教育振興課(課長、宮田)

1) 万膳小地区



状況:【万膳小学校・①八幡神社近くの横断歩道②西製茶工場付近の山林について】

- ①横断歩道の線が消えかかっている。
- ②山からの竹が覆いかぶさっている。

【要望への対応策】

- ①横断歩道については、横川警察が把握しており要望をあげている。実施するには、もう少し時間がかかる。(横川警察署対応)
- ②市道にかかる山からの竹については、通行車両より上部であり予防対策としての伐採は厳しい。数本竹が、倒れている物もあったので、道路維持で伐採等の対応を検討する。高所作業車等も必要な為、予算的に早々の対応は難しい事を学校へも伝えた。(竹がある部分は市有地となる。)

2) 中津川小地区



状況:【中津川小学校・保育園前横断歩道について】

※①はカーブの出入口にあるため、見通しが悪い。特に低学年の子供はドライバーから見えにくい。③の正門(校長住宅前)への移設要望。そこで、②の学校正門側にも横断歩道は設置されていることも含め検討してほしい。

【要望への対応策】

視察結果、学校前 2ヶ所へ設置されている横断歩道①②(どちらもカーブ付近)を、正門前(③校長住宅前と正門前)1ヶ所にまとめた方が見通しもよく、児童も安全を確認し通行できるのではないかと考えた。

横川警察署へ要望として横断歩道の変更をお願いした。持ち帰り検討すること。

3) 三体小地区



おり開閉は不可。



* 側溝ブロック詰まり



* 舗装で側溝蓋が取れない部分

状況:【三体小学校・正門下道路(側溝周辺)】

※側溝が詰まっているのか、雨天時は側溝周辺の水が溢れる。

側溝蓋が道路舗装の一部がかかっており開閉不可。

自力の作業では修復できなかった。

【要望への対応策】

●溢れている側溝蓋の下にコンクリートブロックが入っており、ドロや落ち葉が詰まっていたので除去。側溝一帯は、まだ詰りがあるので側溝入口付近に網をつけて落ち葉等が流れていかないような対策を応急処置として検討する。(道路維持対応)
尚、平成25年に正門下の舗装工事の際、側溝蓋部分に舗装がかかっており蓋の取り外しが出来ず清掃が出来ない状況。経緯を調べ、今後の対応を検討する。(道路維持対応)